

手をつなぎ広めよう 支えあいの輪 笑顔で健康なまち

(下和泉地区)

皆さんは、自分の住むまちが、どのようなまちになっただらいいと思いますか？

下和泉地区社会福祉協議会(地区社協)では、連合町内会、地区経営委員会、各種活動団体と意見交換を行い、「第3期下和泉地区地域福祉保健計画(平成28年度～32年度)」を作成しました。



この計画は、5年後のまちの姿を『誰もが、笑顔で健康に過ごせるまち』『ご近所同士で、顔見知りの関係が進んでいるまち』『団体間の情報交換が継続的に行われ、多世代交流ができるまち』の3つを描き、地域の皆さんと一緒にこの取組を進めていきたいと考えています。また、地区社協が年2回発行している広報紙「ほたる」に、取組状況や成果などの情報を随時掲載していきます。ぜひご覧いただき併せてご意見やご要望などお寄せください。



具体的な取組のひとつとして、平成26年7月から「下和泉役立ち隊」をスタートさせました。電球の交換、植木の剪定、草むしり、ガラス窓清掃など暮らしの中でのちょっとしたお助け活動に取り組んでいます。人と人とがさりげなく支え合うこの活動をさらに広め、長く続けていくためにも、担い手の問題はつき

もの。日々、頭を悩ませています。地域の皆さんもぜひ、ご参加ください。

(下和泉地区社会福祉協議会 会長 すずき しょうじろう 鈴木 昭次郎さん)

広報よこはま 平成28年8月号より

掲載内容は発行時のものでありますので、現在と内容が異なる場合があります。

問合せ:事業企画担当

TEL.045-800-2433 FAX.045-800-2516